

循環器内科臨床修練 木野昌也先生 イチロー®特別講義

4月23日、東北大学病院循環器内科の臨床修練において、北摂総合病院の木野昌也先生を講師にお招きした特別講義が行われ、医学科5年生と6年生計11名が参加しました。木野先生は、心臓病診察シミュレーター『イチロー®』の制作に携わられており、イチロー®に内蔵されている心音は実際の患者さんから収集した音であるため、より効果的に心臓聴診トレーニングができるとお話しをされていました。

まずはイチロー®を使用して、頸静脈の観察・頸動脈の触診・心尖拍動を確認する際のポイントを木野先生自ら実践し、その後は学生一人一人に対して指導して頂きました。頸動脈触診では、正常時と大動脈弁閉鎖不全症を交互に再生し比較することで、触知の違いを明確に感じ取ることができたようです。木野先生が話されていた内容の中で、医師として医療技術を提供することも大切だが、患者の話を聞くことが大切であると学生に語りかけていた姿が印象的でした。

続いて実施した聴診では、先に行った視診・触診をもとに心音を聴取していきますが、これから自分が聴こうとしている音は心音のどの部分の音であるのか、意識して聴診することが大切であるとお話をいただきました。木野先生の分かりやすく丁寧な指導により、学生達は意欲的に取り組み、理解が進んだ様子でした。

